

2026年3月期

決算説明会

2026年5月26日



目次

- 1. 会社概要..... P2
- 2. 2026年3月期 決算概要..... P6
- 3. 2027年3月期 業績予想..... P12
- 4. 2027年3月期 事業活動..... P15
- 5. 中期経営計画の推移..... P21



会社概要

会社名	菊水化学工業株式会社
本社	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目3番3号 AMMNATビル
創業	1959年5月21日(昭和34年)
資本金	1,972,735,695円
従業員数	426名(2026年3月末)
事業内容	塗料および塗材の製造、加工ならび販売 土木用および建築用等の化学工業品の販売 土木材料および建築材料の製造、販売ならびに施工
登録番号	建築業登録番号国土交通省大臣認定 (般-2・特-2)第11904号

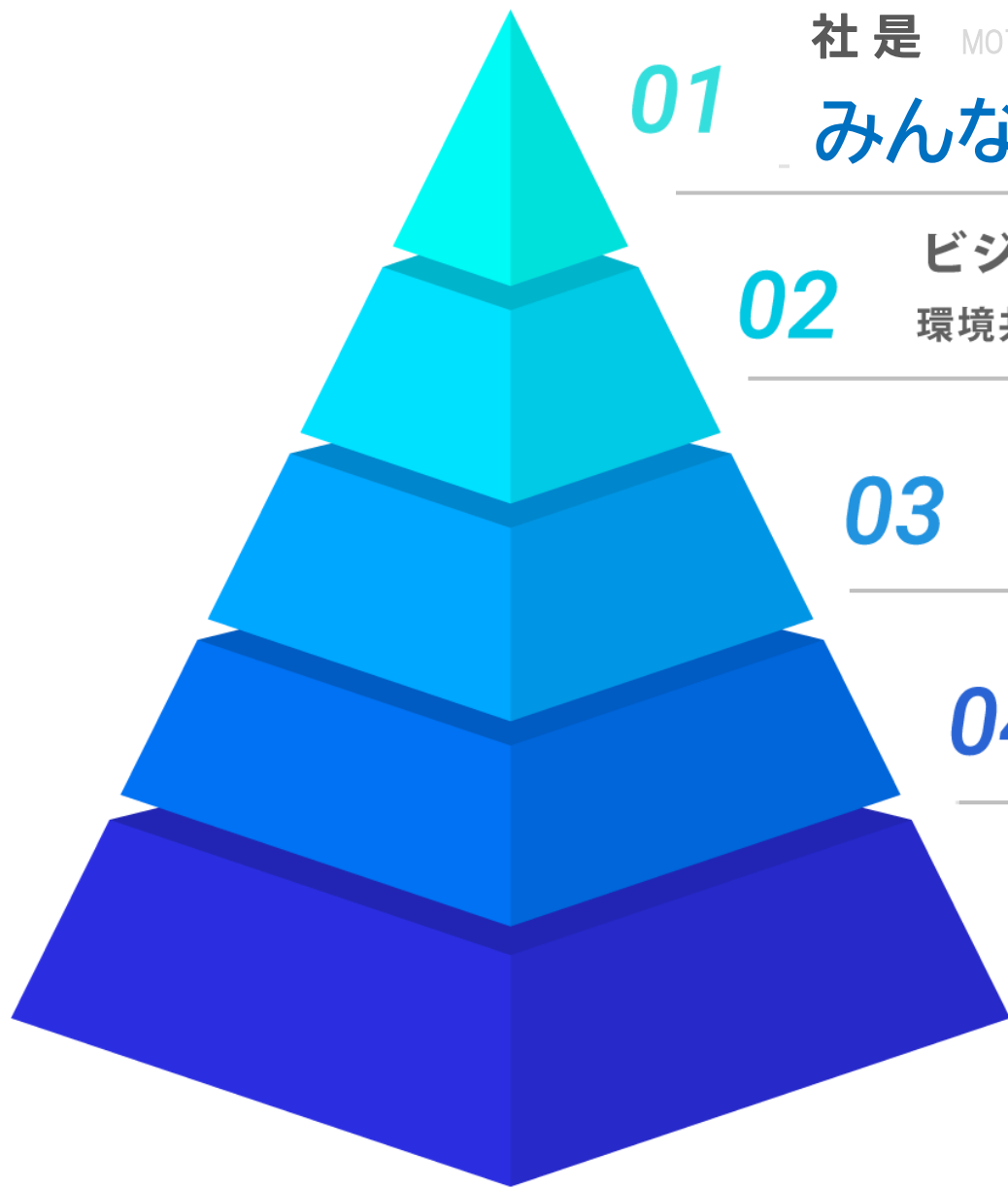
事業拠点

本社
工場 [6工場(犬山、東海、各務原、福岡、茨城、滋賀)]
建材塗料事業本部 [6支店・営業部/10営業所・事務所]
住宅事業本部 [4支店/12営業所・事務所]

グループ会社

株式会社ツーアール
菊水香港有限公司
菊水建材科技(常熟)有限公司
台湾菊水股份有限公司
菊水利諾工程股份有限公司





01

社是 MOTTO

みんなのために よりよい商品 ゆたかな愛情

02

ビジョン VISION

環境共生時代にふさわしいものづくりで、持続可能な社会に貢献する

03

サステナビリティ方針 SUSTAINABILITY POLICY

「Repaint the future」未来に向けた私たちの思い

04

中期経営計画 PLAN

〔基本方針〕 誇りと信念をもったものづくり

05

行動基準 REFERENCE

基本方針・品質方針・コンプライアンス宣言・安全衛生方針

サステナビリティ活動

当社は、サステナビリティな経営を推進する上で、何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたいとの思いと、人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたいという思いを含め2050年までのサステナビリティ方針を掲げました。

Repaint the future

未来に向けた私たちの思い

2021年

SDGs宣言

2023年

サステナビリティ
推進委員会の発足

2030年

SDGsの目標達成

2050年

カーボンニュートラル
の実現

2059年

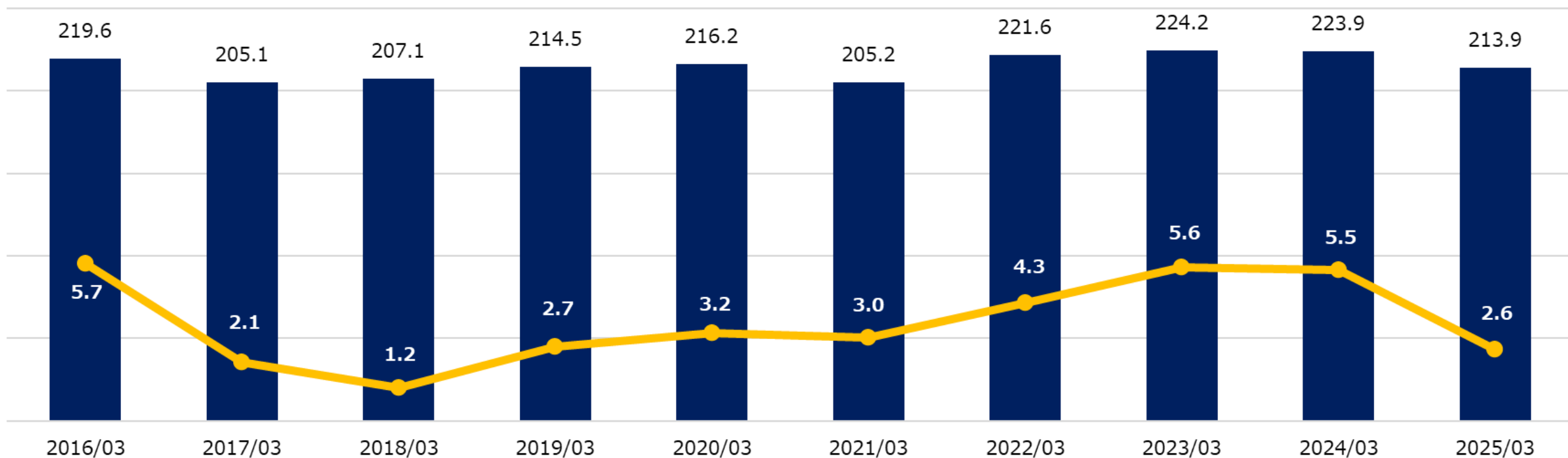
創業**100**周年

2050年そして100周年である2059年に向けて、事業が成長し、存続していくためには、常に思考を働かせ革新的なアイデアを創造し続けることが重要であると考えています。また、地球温暖化をはじめ、様々な環境問題に対して、何ひとつ犠牲にすることなく、明るい未来へ続いていく環境共生社会の実現に貢献していきます。

過去10年__ (連結)業績の推移

(単位：億円)

■ 売上高 ● 営業利益



目次

- 1. 会社概要..... P2
- 2. 2026年3月期 決算概要..... P6**
- 3. 2027年3月期 業績予想..... P12
- 4. 2027年3月期 事業活動..... P15
- 5. 中期経営計画の推移..... P21



2026年3月期__業績ハイライト(連結)

(百万円未満切り捨て)

✓ 中東情勢の緊迫化により、原油やナフサの供給不安で受注制限

✓ 原材料及びエネルギー価格に高騰による物価高

✓ 人手不足の深刻化で工事の遅延や延期

✓ 住宅塗替え及びマンション修繕市場の低調な推移

✓ 中華民国(台湾)で、合併会社の菊水利諾工程股份有限公司が始動

✓ 1株当りの当期純利益21円53銭/1株当りの年間配当金17円

(百万円)	2025年3月期	2026年3月期	増減額
	通期実績	通期実績	
売上高	21,390	21,602	211
営業利益	264	403	138
経常利益	341	495	153
当期純利益	165	270	104

売上高

21,602

百万円

〔 前期比
1.0%増 〕

営業利益

403

百万円

〔 前期比
52.3%増 〕

経常利益

495

百万円

〔 前期比
44.9%増 〕

当期純利益

270

百万円

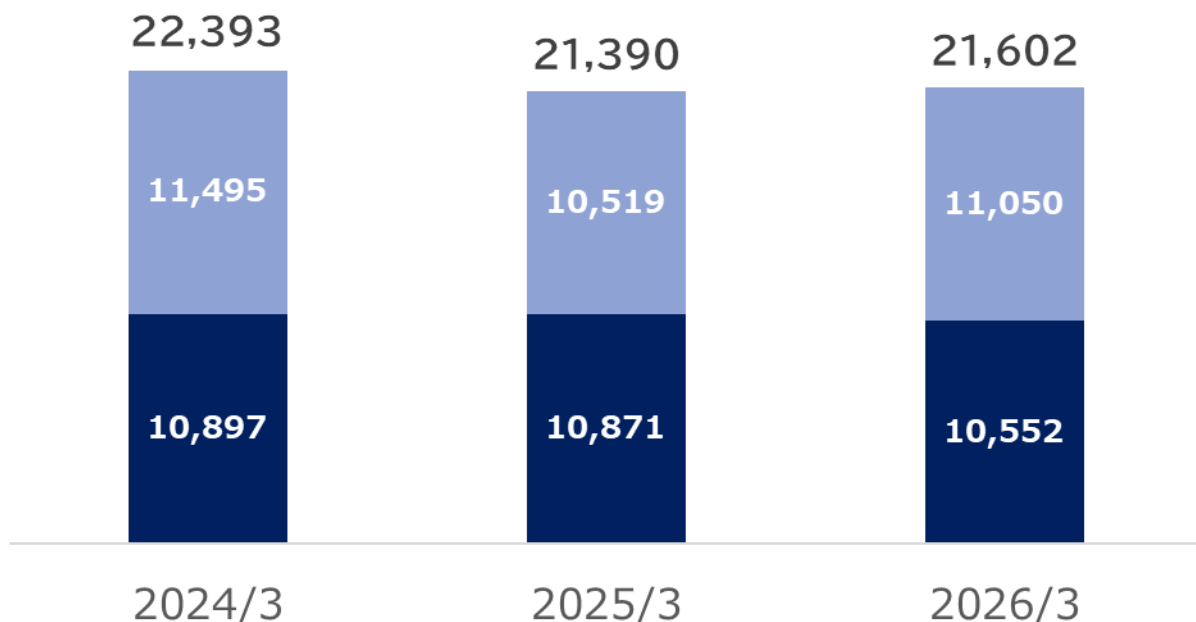
〔 前期比
63.1%増 〕

2026年3月期 (連結)売上高の分析

経済産業省統計速報、および日本仕上材工業会統計では、ともに前年より生産数量減少の情報を開示しており、業界全体が低調に推移しました。上期（第2Q）までは、物価高上昇による消費者のマインド変化もあり、需要の多い戸建て塗替え市場を中心に低調に推しましたが、第3Qよりリフォーム・リニューアル市場において、製品と施工を提供する事業が堅調に推移したことで、前期と比較して2億1146万円の増収となりました。

< (連結) 売上高 > (単位：百万円)

■ 上期 ■ 下期



経済産業省統計 速報 2026年3月		2025年4月～ 2026年3月	2024年4月～ 2025年3月	前年比
溶剤系合成樹脂塗料	生産	462,821 t	470,565 t	98.4%
	出荷	468,684 t	477,317 t	98.2%
水系合成樹脂塗料	生産	396,197 t	407,445 t	97.2%
	出荷	367,883 t	386,939 t	95.1%
合計 (溶剤系+水系)	生産	859,018 t	878,010 t	97.8%
	出荷	836,567 t	864,256 t	96.8%

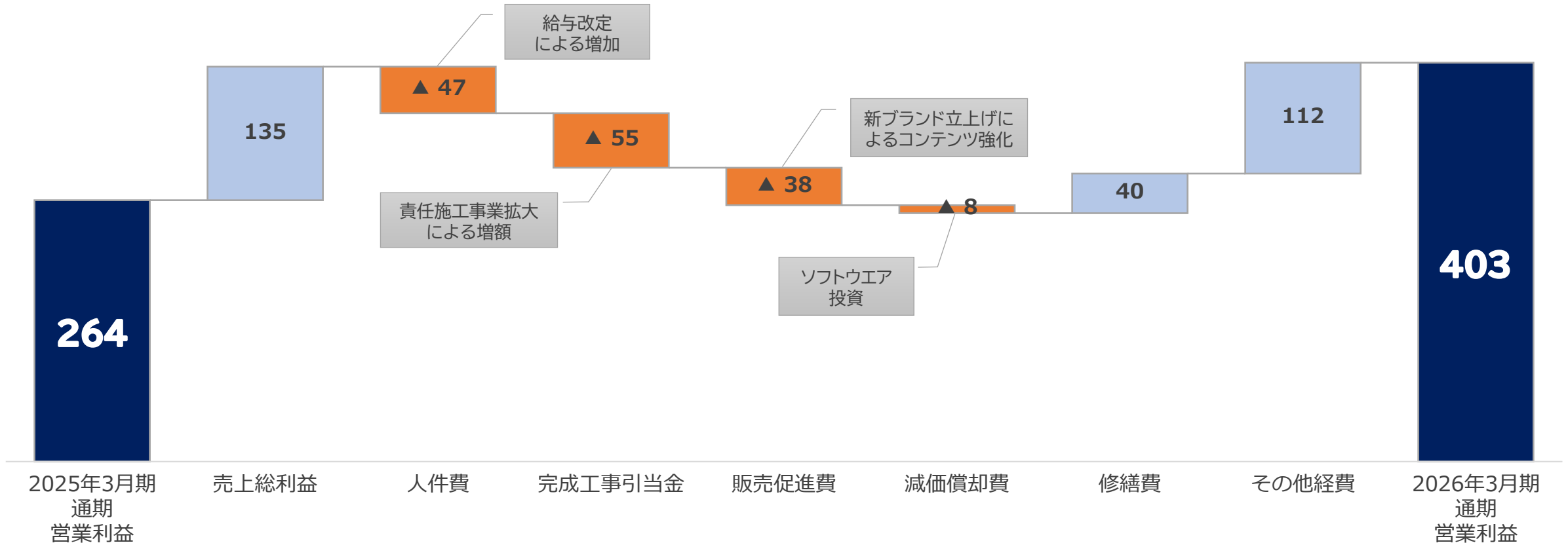
※日本塗料工業会ホームページより) <https://www.toryo.or.jp/jp/data/data.html>

日本仕上材工業会 生産数量統計	令和7年	令和6年	前年比
建築用仕上塗材	144,370 t	157,863 t	91.5%
左官材料・補修材料	291,503 t	320,440 t	91.0%
総合計	435,873 t	478,303 t	91.1%

※日本仕上材工業会ホームページより) <https://www.nsk-web.org/seisansuu/>

2026年3月期__ (連結)営業利益の分析

- 売上高の増加と売上原価率低減（▲0.4%）により、売上総利益額が増加しました。
- 責任施工事業が拡大したことで、完成工事補償引当繰入金を増額しました。
- 新ブランド「キクスイリフォームハーモニー」を発足したことで、各種コンテンツ拡充で販売促進費が増加しました。
- 基幹システム構築に関連するソフトウェア投資が増加しました。



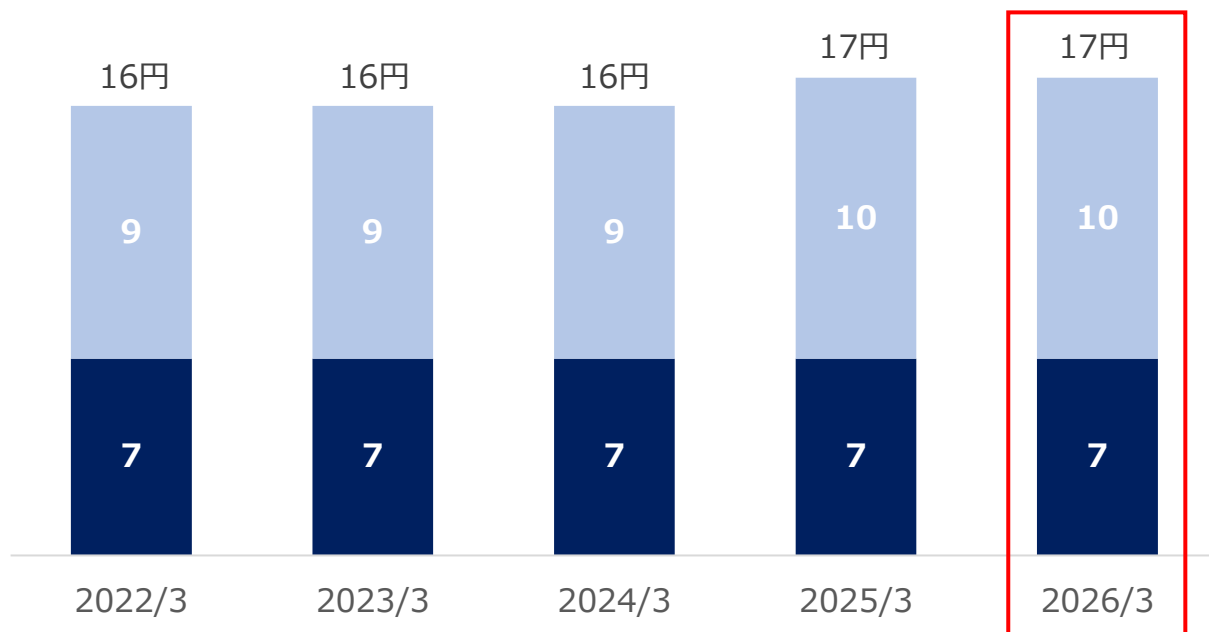
株主還元について

【剰余金の配当等の決定に関する方針】

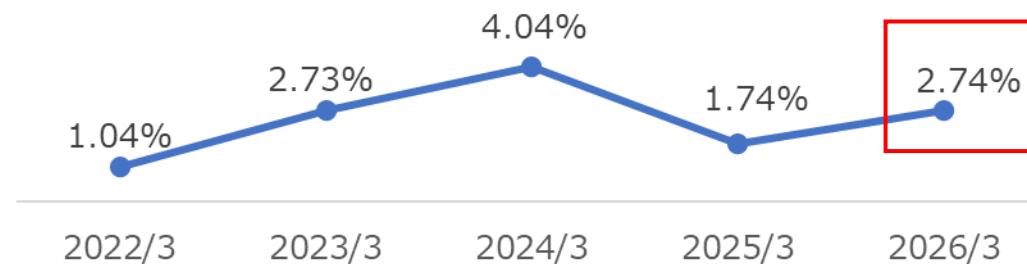
当社の配当等の方針につきましては、利益還元を行うことが当社の責務とし重要な経営課題の一つとして認識しております。従いまして、安定的な配当を継続しつつ、業績動向を勘案して、増配など株主にとって有益となる還元方法を採用する方針であります。

配当金の推移

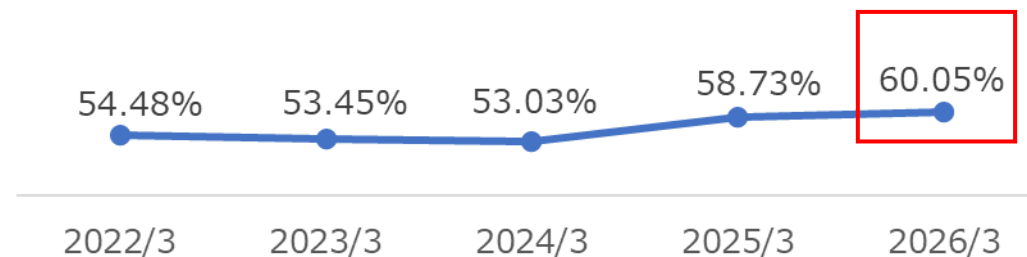
■ 中間配当額 ■ 期末配当額



ROE (連結)

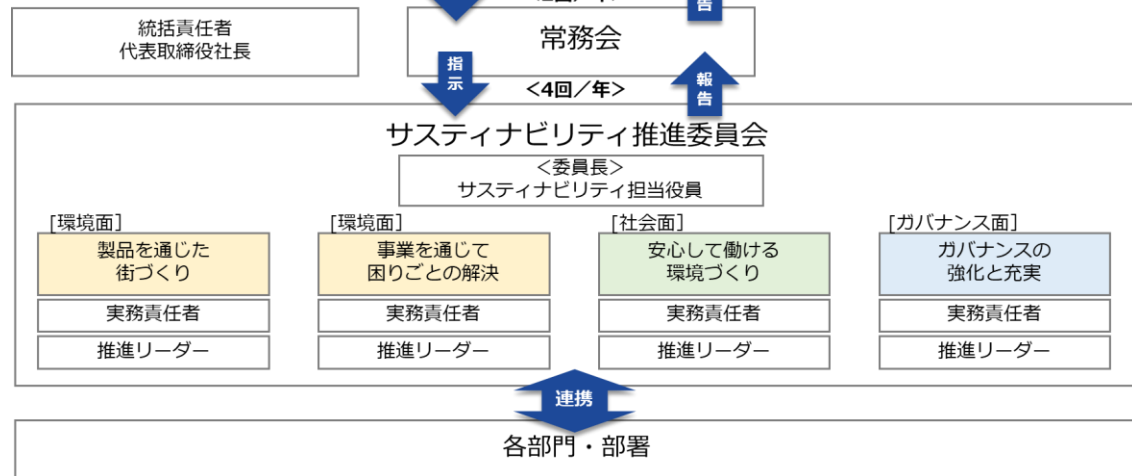


自己資本比率



社会課題への取り組み

サステナビリティ推進委員会



<CO₂排出量削減>

当社は、2021年を基準年として、Scope 1, 2 を**2030年で27%削減**
(目安: 年率3%) を目標としています。各務原工場、犬山工場では、
 電力の20~25%を再生可能エネルギーへ切り替えています。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
排出量	2,280	2,209	1,673	1,869
基準年対比率	(基準年)	▲3.1%	▲26.6%	▲18.0%



<女性活躍推進>

「働き方の改革」の一環として、「女性従業員の働く環境」「女性管理職の登用」など、女性従業員の現状と今後について討議・意見交換する**女性交流会を年2回開催**しています。

また、社内外講師による**セミナーも年2回開催**することで、女性従業員のキャリアアップへの意識改革を図っています。



<キャリア教育支援>

今年度は、**中学校17校、高校1校の約230名の学生の受入れを実施**しました。この活動は、2022年から始め**累計で約490名の学生**を受け入れました。



目次

- 1. 会社概要..... P2
- 2. 2026年3月期 決算概要..... P6
- 3. 2027年3月期 業績予想..... P12**
- 4. 2027年3月期 事業活動..... P15
- 5. 中期経営計画の推移..... P21



2027年3月期__ (連結)業績予想(連結)

2027年3月期の連結業績の見通しにつきまして、中東情勢の影響により、現時点では業績の合理的な見積りが困難なため未定としております。業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(単位:百万円)	2026年3月期	2027年3月期	増減額	増減率
	実績	予想		
売上高	21,602	未定	—	—
営業利益	403	未定	—	—
経常利益	495	未定	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	270	未定	—	—

市場環境

中東情勢の影響により、当該地域からの原油やナフサの供給不安が続いており、原材料及びエネルギー価格の高騰も含め、依然として先行き不透明な状況が続くと予想。



事業動向

シンナーをはじめ、塗料・仕上塗材の価格改定や、製品の出荷制限が実施されています。関連団体は、関係省庁に生産活動に関する要望書を提出するなど、製品の流通が不安定。

株主還元について

【剰余金の配当等の決定に関する方針】

当社の配当等の方針につきましては、利益還元を行うことが当社の責務とし重要な経営課題の一つとして認識しております。従いまして、安定的な配当を継続しつつ、業績動向を勘案して、増配など株主にとって有益となる還元方法を採用する方針であります。

	第2四半期末	期末	年間配当金合計
2027年3月期__予想	7 円00 銭 (普通配当7 円00 銭)	10 円00 銭 (普通配当10 円00 銭)	17 円00 銭 (普通配当17 円00 銭)
2026年3月期__実績	7 円00 銭 (普通配当7 円00 銭)	10 円00 銭 (普通配当10 円00 銭)	17 円00 銭 (普通配当17 円00 銭)

目次

- 1. 会社概要..... P2
- 2. 2026年3月期 決算概要..... P6
- 3. 2027年3月期 業績予想..... P12
- 4. 2027年3月期 事業活動..... P15**
- 5. 中期経営計画の推移..... P21



建物の「困りごと」はキクスイにお任せください!!

～ 大切な資産を、適切な工法で維持・向上させます ～

環境対策

アスベスト（石綿）含有建材の取り扱いには、居住者、労働者、作業者の安全確保を優先に、適正な調査・分析結果のもと、専門知識と経験を持つ企業による作業が求められています。

漏水対策

漏水は、原因追及が難しいとされていますが、住環境に与える影響も大きく対策は急務とされています。

機能回復

コンクリート構造物は、経年劣化により、本来の機能が低下し維持保全が困難になる場合があります。定期的な診断、適切な処置による長寿命化対策が求められています。



省エネ対策

太陽光で熱せられた屋根・外壁は、室内温度を上昇させ、労働環境に悪影響を与える事があります。空調設備の効率化を図り、温室効果ガス排出を低減するための対策が必要です。

美観回復

打放しコンクリートは、経年劣化とともに質感が損なわれていきます。従来の改修方法では、新築当時の質感を再現するのが難しく、単色塗装での塗り潰しを選択する場合があります。

剥落対策

外壁の磁器タイル剥落は、住民及び第三者に危害を加える可能性があります。また、修繕方法によっては、高級感のある意匠性が損なわれ、資産価値の低下に繋がる場合もあります。

建物の「困りごと」はキクスイにお任せください!!

～ 大切な資産を、適切な工法で維持・向上させます ～

アスベスト研究会

アスベスト研究会は、菊水化学工業株式会社が発起人となり、アスベスト含有建材の除去・撤去工法を、全国の関連企業の皆さまと、研究、開発、安全管理などの情報交換・協議する場として2019年4月18日に賛同いただいた正会員57社、賛助会員2社、顧問3名と、菊水化学工業を含めた63社で発足しました。2026年度は正会員101社、賛助会員3社、顧問3名で活動していきます。

<主な活動> 6支部大会、安全活動、技術委員会、座談会など

2026年度総会



座談会



キクスイリフォームハーモニー

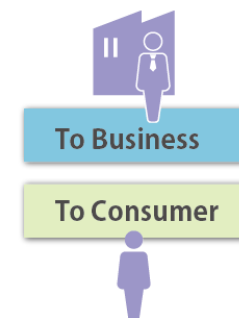
キクスイリフォームハーモニーは、2025年6月に発足し全国の会員各社とともに、リフォーム・リニューアル市場において、お施主様の「困りごと」に対し、確かな専門知識と経験を基に、最適な工法・製品による改修仕様の提案と、安全かつ品質の高い施工の提供をしています。

「B to B Section」 企業向けの修繕提案から施工までを一気通貫で対応

「B to C Section」 個人向けの改修提案から保証までを適切に対応



リフォーム市場



B to B Section

B to C Section

ブランディング活動



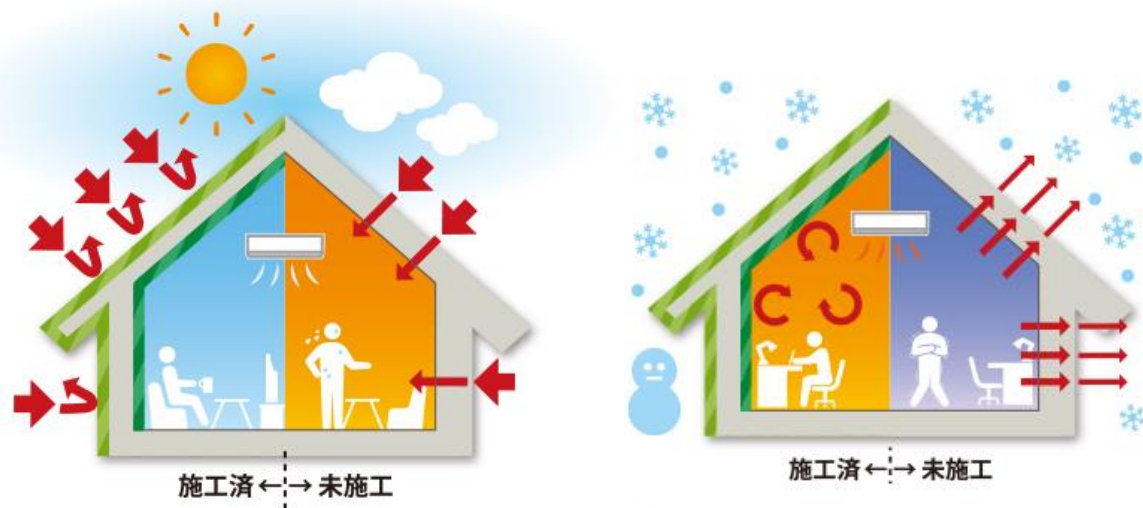
建物の「困りごと」はキクスイにお任せください!!

～ 大切な資産を、適切な工法で維持・向上させます ～



工場・倉庫など、働き方改革の一環として、労働環境改善につながる「環境対策」「省エネ対策」「美観回復」など、様々な要因から修繕工事の相談が増加しています。

特に、「暑さ対策」へ有効な遮熱塗料は、「省エネ対策」にも貢献することから、法人向けに提案する機会が増えています。



◆当社が推奨する遮熱塗料



キクスイ ガイナ
外壁用／屋根用
断熱セラミック塗料



水系ファインコートフッ素遮熱BMB
外壁用／屋根用
水系低炭素対応型ふっ素樹脂塗料



キクスイSPパワーサーモF/Si
屋根用
弱溶剤形ふっ素樹脂屋根用塗料

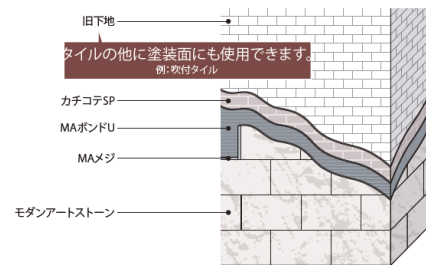
建物の「困りごと」はキクスイにお任せください!!

～ 大切な資産を、適切な工法で維持・向上させます ～



日本は**地震、台風、豪雨**など、多様な自然災害に見舞われやすい国土であり、その対策は国家的な喫緊の課題です。このような背景の中、私たちの活動は、単なる建築物の維持管理に留まらず、国民の**生命と財産を守る**ための重要な災害対策の一翼を担っていると認識しております。

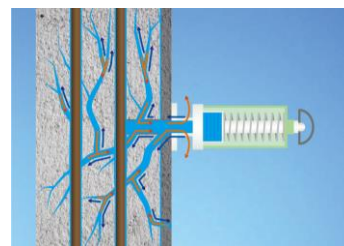
◆当社が推奨す製品・工法



モダンアートストーン
シート状装飾材
剥落抑止工法



キクスイBR工法
躯体改修システム
断面修復・欠損充填工法



IPH工法
内圧充填接合補強
樹脂注入工法

タイルの剥落



コンクリートの剥落



コンクリートの欠損



漏水



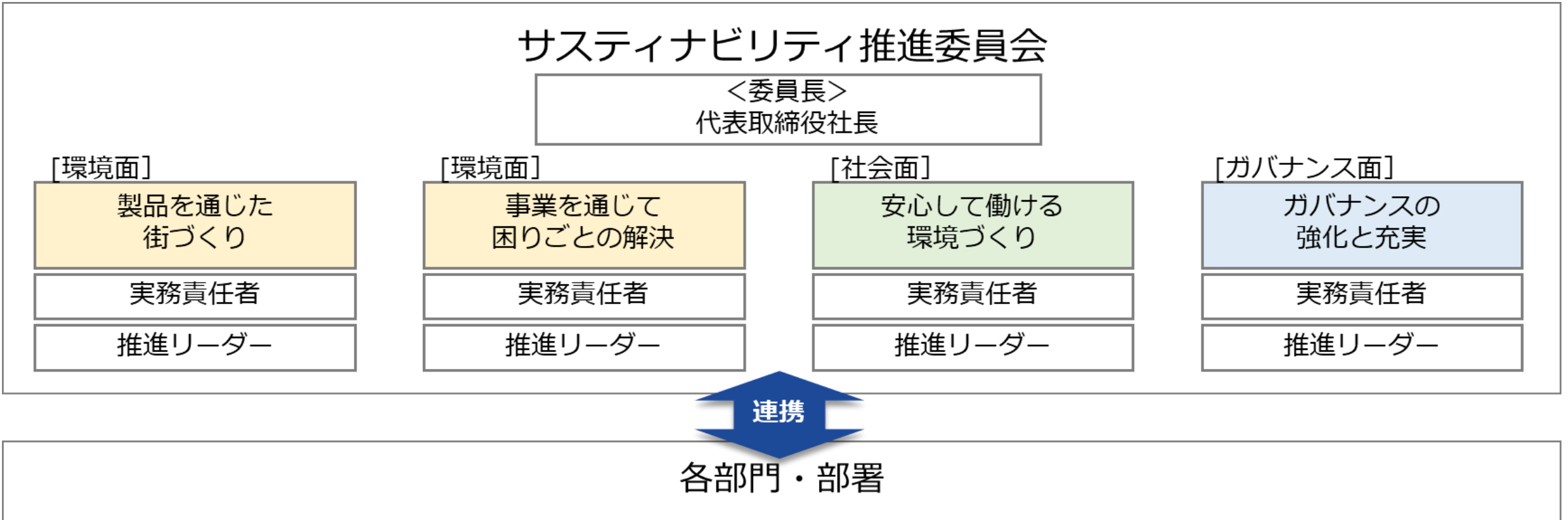
コンクリートのひび割れ



コンクリートのひび割れ



社会課題への取り組み



- | | | |
|-----------------------|---------------|---------------------|
| 1. 製品を通じた街づくり…………… | 事業に直結する取組み | 責任施工事業の強化／新規市場の開拓など |
| 2. 事業を通じて困りごとの解決…………… | 事業の強みを訴求する取組み | 環境に配慮した製品開発／廃棄物削減など |
| 3. 安心して働ける環境づくり…………… | 事業推進を向上させる取組み | 働き方改革の推進／DX推進など |
| 4. ガバナンスの強化と充実…………… | 事業推進の基盤となる取組み | ガバナンス強化／安全衛生／BCPなど |

目次

- 1. 会社概要…………… P2
- 2. 2026年3月期 決算概要…………… P6
- 3. 2027年3月期 業績予想…………… P12
- 4. 2027年3月期 事業活動…………… P15
- 5. 中期経営計画の推移…………… P21**



<基本方針>

誇りと信念をもったものづくり



<重点施策>

1. 信頼の獲得
2. 価値の創造
3. 経営基盤の強化

<経営目標>

連結	2026年3月期	～ 2028年3月期(予想)
売上高	225.0億円 → 216.0億円	250.0億円
営業利益	6.5億円 → 4.0億円	10.0億円
ROE	2.74%	期間中に5%以上、2030年までに8%をめざす
自己資本比率	60.05%	50%以上を維持する

中期経営計画の推移

1. 信頼の獲得

働き方改革の推進

地域社会への貢献

環境に配慮した製品の普及・提案

建物の長寿命化へ貢献する製品の拡充

責任施工のプラットフォームを拡大

社員研修（階層別）



地域学生の受入れ



2. 価値の創造

社会インフラ市場の新規開拓

新事業領域への進出を模索

固定資産の有効活用

製造原価の低減

社会インフラのメンテナンス市場



世界文化遺産
「軍艦島」での挑戦



公式YouTube
チャンネル
動画公開中

3. 経営基盤の強化

営業利益率5%以上の基盤整理

2030年までにROE8%

自己資本比率50%以上の維持

Well-being（満足度）の向上

風通しの良い環境づくり



従業員から業務の改善・改良
提案を募集する制度「T-1グラ
ンプリ」を開催しています。



経済産業省が推進する「健康
経営優良法人2026（大規模
法人部門）」に3年連続で認
定されました。

本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先
菊水化学工業株式会社 管理本部
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目3-3
[TEL:052-300-2222](tel:052-300-2222)(代)

kikusui